

令和3年12月2日

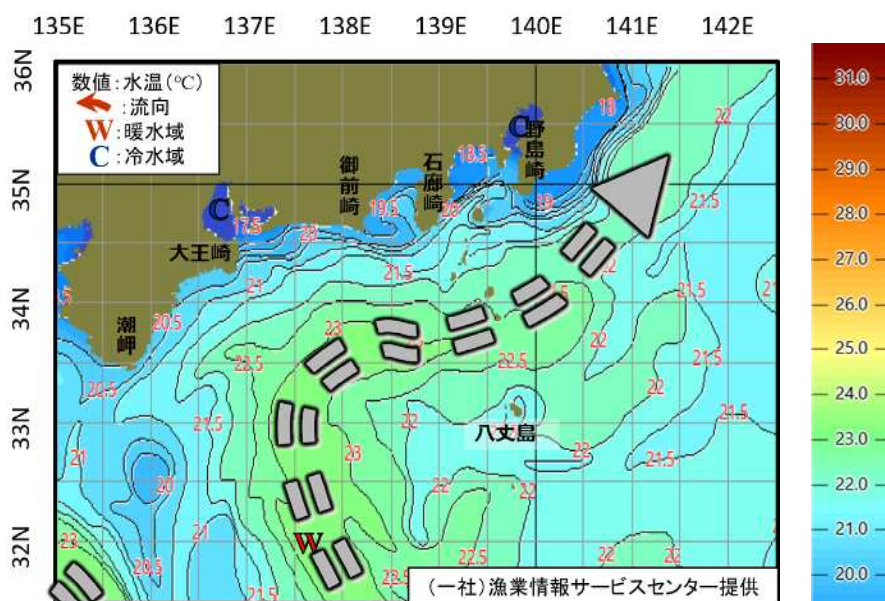
< 黒潮流路 >

12月2日の人工衛星画像によると、黒潮は遠州灘沖の北緯30度付近まで南下した後、八丈島の西側を北上し、流軸が御前崎沖の北緯33度以北を通過するAs型流路となっています。

< 渥美外海の状況 >

現在、黒潮から遠州灘への暖水波及は弱まっており、沿岸部は19度前後の沿岸水に覆われています。流路変動に影響する黒潮流量の指標となるトカラ海峡（名瀬－西之表）の潮位差は低い水準で推移しており、流路の大きな変化はないと思われませんが、FRA-ROMSの海況予測では、今後、黒潮の屈曲部がやや北西に移動し、黒潮が遠州灘沖をS字状に北上する予測となっています。

12月2日の水温分布と黒潮流路（詳細図）



12月2日の水温分布と黒潮流路（広域図）

